

設置マニュアル

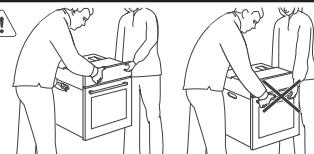
Installation manual for AEG Wall-Oven. BP831460MM

設置工事は、必ず本設置マニュアルに従い確実に行ってください。本マニュアルに従わずに発生した故障、事故等に関する責任は負いかねます。本製品は単相 200V の電源を単独で使用する必要があり、20A の壁コンセントに差し込んで使用します。なお、本製品は一般家庭でのご使用を想定して設計された電気用品です。業務用途にはご使用になれません。



危険

本機を持ち上げる際は、絶対に取り手部分をつかまなない。ドア取り付け部などが歪み、火傷、故障の原因となります。



安全上のご注意

以下に示す注意事項は人への危害、財産の損害を防止するためのものですので、必ずお守りください。図記号の詳しい説明は以下の通りです。

警告	この図記号を無視して、誤った取り扱いをすると、『人が死亡または重傷を負う可能性が想定される』内容を示しています。		この図記号は、必ず実行しなければならない『強制指示の行為』内容です。
注意	この図記号を無視して、誤った取り扱いをすると、『人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される』内容を示しています。		この図記号は、してはいけない『禁止の行為』内容です。

設置上のご注意

警告

- 電源は 200V・20A 以上の専用回路と漏電しゃ断器を必ず設けてください。また、電源プラグ (250V・20A) に合った専用コンセントを単独で使用してください。
- 電源電線及びアース線は、プラグを外して直結しないでください。漏電やショートによる感電火災の原因になります。
- 本製品はビルトイン専用機器です。必ず障害物をなくし、通風性を確保するなど、設置工事は本設置マニュアルに従って確実に行ってください。
- 設置が適切でない場合、漏電、火災等の重大事故につながるおそれがあります。電源回路の容量不足や、据付工事不備があると、感電、火災の原因となります。
- 電気配線工事は、電気設備技術基準等関連法令規則等に従って必ず「法的有資格者」が行なってください。
- 本製品は「法的有資格者」によるアース工事 (D種接地工事) が必要です。接続、固定が不完全な場合、漏電、火災等重大事故につながる恐れがあります。
- アース設置工事が不完全な場合、漏電、火災等の重大な事故につながるおそれがあります。
- 絶対に分解・修理・改造を行なわないでください。火災、感電、けがのおそれがあります。
- 水滴がかかる所、地下室等、湿気が大量に発生する場所には絶対に設置しないでください。絶縁不良、サビ、接触不良、漏電、感電、火災につながるおそれがあり危険です。

注意

- 本機をビルトインするシステムキッチンのキャビネットは確実に固定し、設置時およびご使用時に倒れないようにしてください。故障、破損、けが、漏電のおそれがあります。
- システムキッチンにビルトインする際、機器の接触部分の保護を行ってください。
- キャビネット背面の放熱スペース (A 項参照) の指定位置にアース付きコンセントを設けてください。アース工事の内容については警告欄を参照ください。

はじめに確認してください

AEG 製ウォールオーブン（電気天火）をご購入、設置される前に必ず本設置マニュアルをご確認ください。

設計者／製品の設置を行う方へ

- 製品の性能を十分発揮する為にも、必ず本設置マニュアルをご確認ください。
- 本設置マニュアル指定の施工を行わずに発生した事故や損害に関し、弊社では一切の責任を負いかねます。
- 本製品の設置後は、必ず本マニュアルを本製品のご使用者様、もしくは本製品の管理者様にお渡しください。

本製品のご使用者様／管理者様へ

転居や移設の際は、移設先でも同様の設置条件が必要となりますので、本製品の取扱説明書と共に、本設置マニュアルを大切に保管して下さい。

もくじ

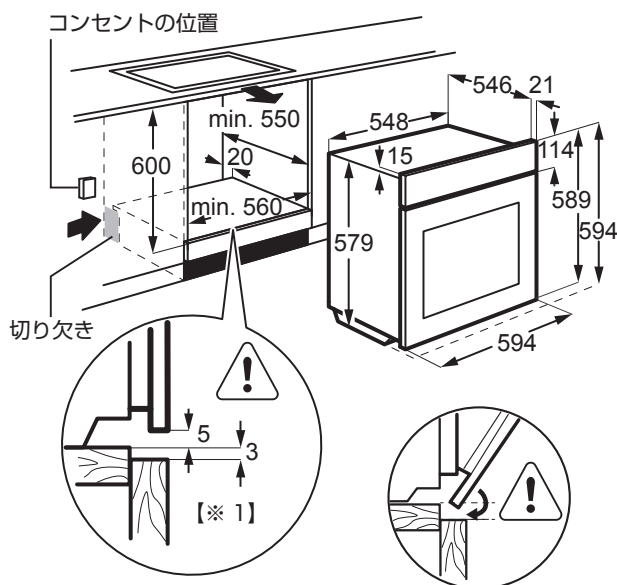
安全上のご注意	1
設置上のご注意	1
はじめに確認してください	2
設計者／製品の設置を行う方へ	
本製品のご使用者様／管理者様へ	
A 設置前の準備.....	3
開口寸法および注意事項	
キッチンキャビネットの準備	
接続について	
B 製品の取扱いについて.....	5
本機の取扱いについて	
本機の据えつけの際の注意事項	
キャビネットへの固定	
C AEG IH クッキングヒーターとの組み合わせについて.....	6
ビルトインの詳細図（開口寸法）	
D 設置後の試運転および空焼きについて.....	7

- ❗ コンセントは必ず手の届く場所に設置してください。
- ❗ 必ず「設置上のご注意」をよく読み、適切な設置を行ってください。

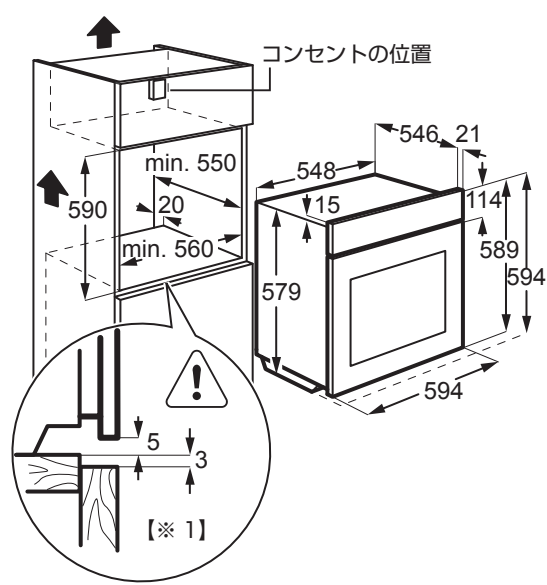
開口寸法および注意事項

- ⚠ **警告** 本製品の真裏にコンセントを設けますと、故障、火災など重大事故の原因となり非常に危険です。必ず隣のキャビネットや、本製品を設置するキャビネットの上（図参照）などに設置し、万が一の非常時に確認が出来るようにしてください。
- ⚠ **注意** 必ず外気を取り込み、冷気が循環するように、切り欠きと、本製品の背面側に通気スペースを設けてください。
- ⚠ **注意** 使用するキャビネット、接着剤（コーキングなど）、仕上げについては、最低 95℃の耐熱性が必要です。
- 【※ 1】 オープンの扉は、開閉時に本製品の底面からさらに 3mm 程下に沈み込みます。（図参照）開口寸法などにご注意願います。3mm 以上の隙間が設けられていない場合、ドアの開閉時にガラスが割れる事があります。

例：カウンター下に設置する場合

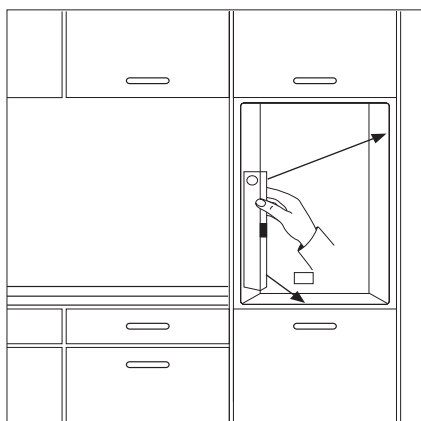


例：トールキャビネットに設置する場合



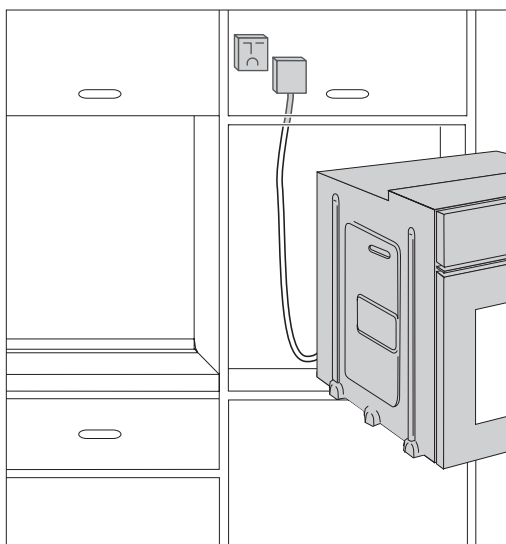
- ❗ オープンのコントロールパネルの上はすき間を作り、循環口をふさがないようにしてください。オープンが設置される床面から高さ 600mm の開口を設けた場合、コントロールパネルから 6mm の隙間が出来ます。この隙間を利用して、強制排気とは別に、空気を循環させています。※矢印は空気の循環を図示したものです。

キッチンキャビネットの準備



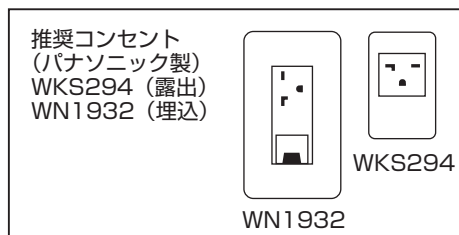
❗ 本製品の設置を行うキャビネットの開口部に水平器を当て、水平、垂直であるか確認を必ず行ってください。

接続について



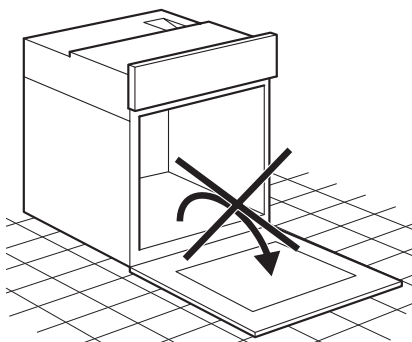
❗ 電源は200V・20A以上の専用回路と漏電しゃ断器を必ず設けてください。

- 単相 200V20A
- アース付きコンセント



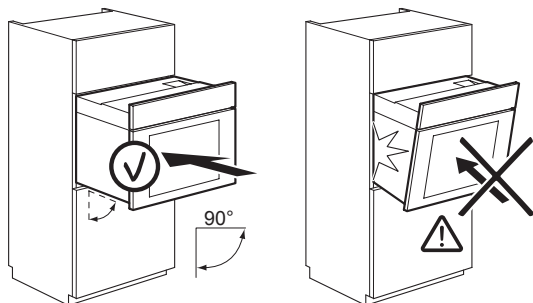
トールキャビネットへの設置の場合は、設置する開口部より上下にコンセントを設置出来ます。いずれの場合も、万が一の非常時に確認が出来るように設置してください。カウンター下に設置する場合は、左右いずれかのキャビネットにコンセントを設置してください。

本機の取扱いについて



- ⊗ 本製品を床に置いたまま、扉の開閉をしないでください。
オープン扉は本体底面より、更に 3mm 程下に沈み込む為、ドアに傷が付く、ガラスが破損する、ヒンジに歪みが生じるなどの不具合が発生するおそれがあります。

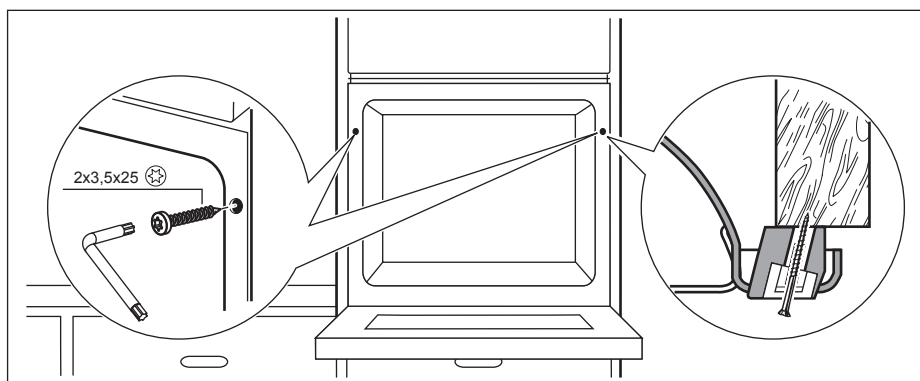
本機の据えつけの際の注意事項



- ⚠ **警告** 本体とキャビネットとの間で電源コード、プラグを挟んでしまうと、断線、故障、漏電、感電、火災などのおそれがあります。
- ❗ 必ず本体を水平にした状態で、キャビネットの奥まで押し込んでください。斜めのまま押し込んでしまうと、本体の歪み、本製品の破損のおそれがあります。

キャビネットへの固定

- ⚠ **警告** 本製品付属のネジ (TORX 2 × 3.5 × 25mm) を使用して本体の固定を行います。ネジによる本製品の固定がされていない場合、本製品の落下による重大事故、熱気漏れ、本製品の破損などの原因となります。
- ❗ ネジは必ず手締めしてください。電動工具等の使用は絶対にしないでください。破損の原因となります。



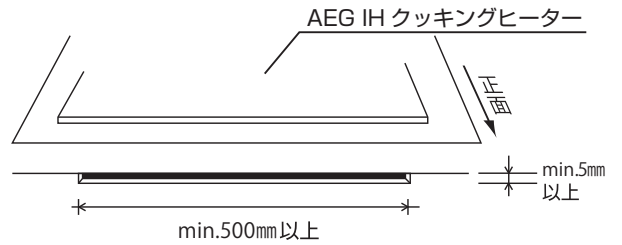
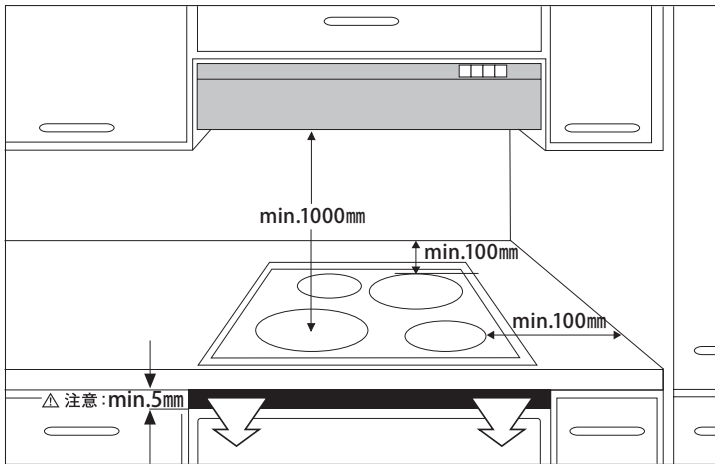
AEG IH クッキングヒーターとの組み合わせについて

C

ビルトインの詳細図（開口寸法）

AEG IH クッキングヒーターの施工上の注意点

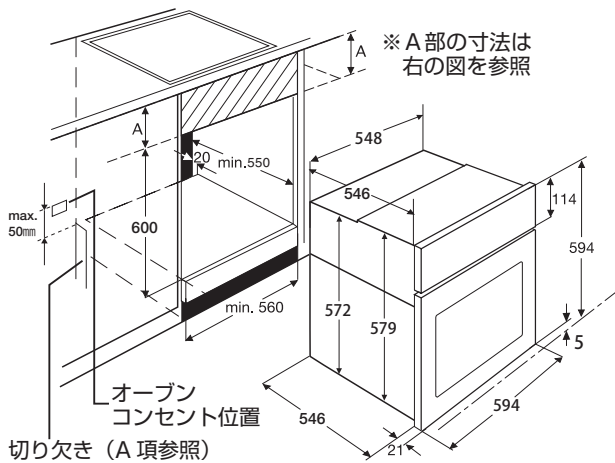
- ❶ 上方向 1000mm 以上、ヒーターから壁まで 100mm 以上の隔離距離を設けてください。
- ❷ AEG IH クッキングヒーターの外周は、各機器ごとに異なります。必ず各外形寸法図をご確認ください。



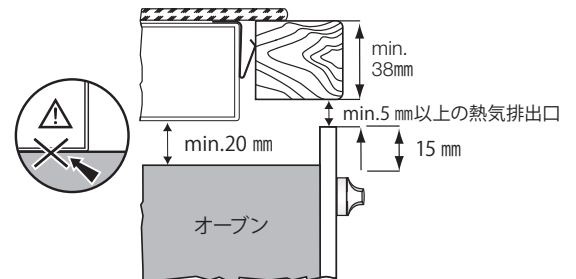
正面に排気口を設けます。

必ず上の図のように W500 × H5 (mm) 以上の開口部（熱気排出口）を確保してください。
 ※必ず機器本体の排熱を、キッチン外部へ排出できるように構造にしてください。また、熱気排出口については、トッププレートを除く、AEG IH クッキングヒーター本体の前面側中心軸を基準に位置を決めてください。

AEG IH クッキングヒーターと組合せる場合



A. 拡大断面図



⚠ **注意** IH とオープン は必ず 20mm 以上離してください。故障などの原因となります。

※上記組み合わせは AEG IH クッキングヒーターにのみ適用されます。
 他社製 IH クッキングヒーターとの組み合わせに関しては一切の保証を致しかねます。
 あらかじめご理解、ご了承お願い申し上げます。

設置後の試運転および空焼きについて

D

⚠ **警告** 臭いや煙が発生する事がありますので、必ず十分に換気を行ってください。

本機設置後には必ず試運転を実施してください。

これは初めてご使用になられる際に発生するヒーターからの臭いや油を取り除く為に必要な作業です。

これは庫内に付着している油などが加熱されることにより焼かれる為であり、故障ではありません。取扱い方法を含め、ご使用者さまに必ず事前説明を行ってください。

以下の点を試運転の前に必ずご確認ください。

※本機は 200V を使用します。100V では正常に動作しません。

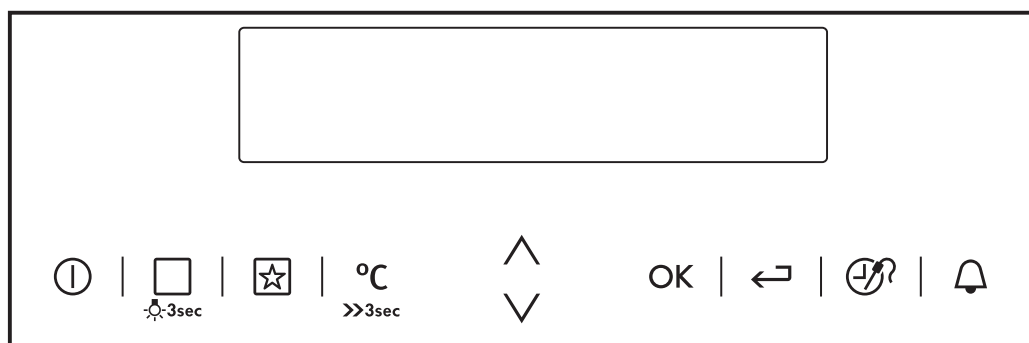
- 電源は 200V・20A、専用回路に漏電遮断器が設置されているか
- アース接続を適切に行っているか
- ドアがキャビネットなどに当たっていないか（加熱時などにガラスが割れる可能性があります。）
- 本機を当設置マニュアルの指定どおりにキャビネットに固定しているか

一試運転、空焼きの方法一

※ 同梱物を全て取り出し、庫内を空にして水拭きをしてください。

※ 最初に時計の設定を行ってください。（電源プラグを差し込みますと液晶パネルに時刻が点滅します。△または▽にタッチして設定をします。また、本機取扱説明書“時間の設定と変更”を参照ください。）

❗ **時間の設定が完了しないと試運転および空焼きが行えません。詳しくは、本製品付属の取扱説明書内“初めてご使用になる前に”をご確認ください。**



1. ① マークにタッチして電源を入れます。□ Heating Functions が表示されます。
2. OK にタッチし、△または▽にタッチして True Fan Cooking または Turbo Grilling を選択し、OK にタッチして確定します。（約 5 秒後に加熱が始まります。）
3. △にタッチして、設定出来る最大温度（300℃）にし、設定温度を確定します。🌀 マークを一度押し△にタッチして設定時間を 1 時間にし、OK を 2 回押して設定時間を確定させます。
4. これでオープン庫内の空焼き運転が開始されます。（推奨動作時間は約 1 時間です。）
5. 空焼き運転後、庫内が室温まで下がってから、もう一度庫内を水拭きします。加熱後すぐに手を入れますとやけど等の危険がありますので、絶対におやめ下さい。

エレクトロラックス・ジャパン株式会社
メジャーアライアンス事業部

●お問合せは
東 京 〒 105-0011 東京都港区芝公園 2-4-1 芝パークビル A 館6F
TEL (03) 6743-3070 FAX (03) 3434-4123
大 阪 〒 564-0051 大阪府吹田市豊津町 10-34 江坂駅前ビル7F
TEL (06) 6337-3244 FAX (06) 6337-3129